

三重選挙区宗議会議員選挙公報

発行：三重選挙区選挙管理会

発行日：2021年9月2日

候補者の氏名 中川和子 (なかがわ かずこ)
所属寺院の名称 三重組 常願寺
所在地 三重県四日市市水沢町2550番地
経歴 1972年生まれ 同朋大学卒業 元女性室スタッフ
被選挙資格の区分 住職 (宗議会議員選挙条例第2条第1項第1号)

立候補の趣意

このたびの宗議会議員選挙に立候補をさせていただきました。これから取り組んでいきたい課題をあげて立候補の趣意とさせていただきます。

2011年宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要が厳修されてから10年目を迎え、2023年の宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要に向けた今、コロナ禍の下で社会は大きく変化しています。その中でも女性の貧困、子どもの虐待など見えてきた問題にどう真宗が応答していくか、苦悩する人々が具体的に救われるとはどういうことかを明確にしていくことが問われています。

また、リモートやSNSで各教区や寺院との連携がより身近なものとなった今、性別・年代・立場を超えた多様な人の参画によって宗祖が願われた真の「同朋社会の実現」をめざし、宗門の施策を教区、組、各寺院が主体的に取り組める平等な関係性を開いていきたいと考えます。

① 男女平等参画の実現

『宗憲』が謳う「同朋社会の顕現」を具体化するため、法規に性差別とは何かを示す概念規定や差別の撤廃を明確化し、誰もが生きやすい宗門にするため、パリティ法、クオータ制等により様々な場が多様な人で構成されるしくみを導入すべきです。また、性の多様性という視点から釋・釋尼の法名の区別など性差表記のあり方も問い直していきます。

② 坊守制度の問題

「住職の配偶者を坊守と称する」と、坊守が婚姻制度の上に成り立っていて就退任に本人の意思が反映されないという問題があります。今後は寺院の多様性に応じて個人に「主体的な選び」ができる制度に改正すべきと考えます。

③ 選挙資格の拡充

宗議会議員の選挙資格を僧侶に、教区会議員の選挙資格を有教師にするなど、議員選出の規定を拡充し、より多様な声による教団運営を目指すべきです。

④ ハラスメント防止

日常の何気ない一言や態度、固定観念が相手を傷つけることが多くのハラスメントとして定義されています。宗門でも防止対策の取り組みが進んでいますが、相談しやすい環境整備とまず何がハラスメントなのかを学ぶ研修が必要です。

他の様々な重要課題は皆様に一つ一つ教えていただいで自己の課題としていきたいと存じます。ご指導、ご支援をよろしく申し上げます。

告知事項

1. 選挙発令の告示

三重選管告示第3号
2021年8月21日

三重選挙区選挙管理会 印

このたび、宗議会議員選挙条例第36条により下記のとおり発令されたので告示する。

記

| | |
|--------------|---------------------|
| 1 選挙の期日 | 2021年9月13日 |
| 2 選挙人名簿の縦覧期間 | 2021年8月23日から8月26日まで |
| 3 異議の申立期間 | 2021年8月23日から8月26日まで |
| 4 立候補の届出期間 | 2021年8月30日から9月1日まで |
| 5 選挙運動の期間 | 立候補届出の日から9月9日まで |

内達第6号

真宗大谷派宗憲第24条及び宗議会議員選挙条例第30条により、2021年9月13日に宗議会議員の総選挙を施行する。

2021年8月20日

宗務総長 但馬 弘

以上

2. 選出すべき議員の定数 1人

3. 候補者の告示

三重選管告示第4号
2021年9月1日

三重選挙区選挙管理会 印

来る9月13日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第39条第1項により告示する。

記

| | |
|----------------|------------------|
| 1 候補者の氏名 | 中川 和子 |
| 2 所属する寺院・教会の名称 | 常願寺 |
| 3 所在地 | 三重県四日市市水沢町2550番地 |
| 4 推薦届出人の氏名 | 尾畑 潤子 |

以上

4. 無投票の告示

三重選管告示第5号
2021年9月2日

三重選挙区選挙管理会 印

来る9月13日施行の宗議会議員選挙は、宗議会議員選挙条例第88条により投票を行わない。

以上

◆ 無投票について ◆

今回の任期満了に伴う三重選挙区の宗議会議員選挙は、三重選管告示第5号のとおり、候補者の数が議員定数と同数となりましたので、投票を行いません。当選人は選挙施行期日(9月13日)をもって、選挙管理会で決定いたします。

